



平成27年3月期
決算説明資料

名鉄運輸株式会社

2015年5月11日

■ 連結損益計算書

◀ 連結子会社数：20社（前期末比 △1社 柳島運送㈱ 清算終了）

持分法適用会社数：1社（前期末比 -社）▶

（ ）は増減率

（単位：百万円、％）

	26年度	25年度	増減	(対前期)
売上高	90,852	92,852	△1,999 (△2.2)	貨物△1,427 航空△502 流通△134 その他+22
売上原価	84,449	86,698	△2,248	運送委託料、燃料費減少
売上総利益	6,402	6,153	248	貨物+412 航空△80 流通△98 その他+13
販売費及び一般管理費	3,589	3,654	△65	人件費減少
営業利益	2,812	2,498	314 (12.6)	
経常利益	2,883	2,486	396 (15.9)	営業外収益+19 営業外費用△62
当期純利益	1,807	1,311	495 (37.8)	

売上高は、連結子会社数が1社減少したことに加え、消費増税による駆け込み反動減により減収。

営業利益は、運送委託料等の経費削減に努めたほか、燃料費の減少により増益。

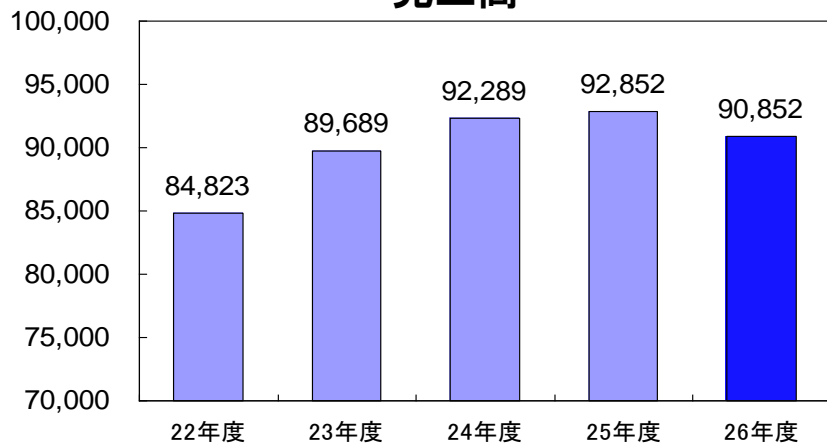
経常利益は、有利子負債の削減により支払利息が減少し増益。

当期純利益は、投資有価証券売却益等により増益。

■ 連結業績の推移

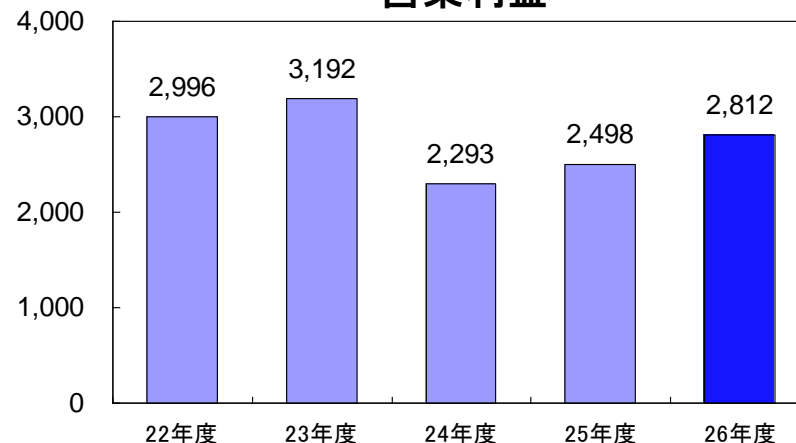
(単位：百万円)

売上高



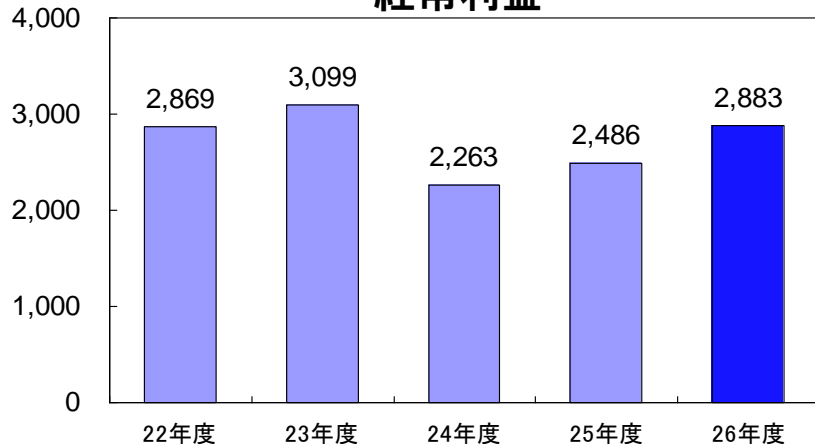
5期ぶり減収

営業利益



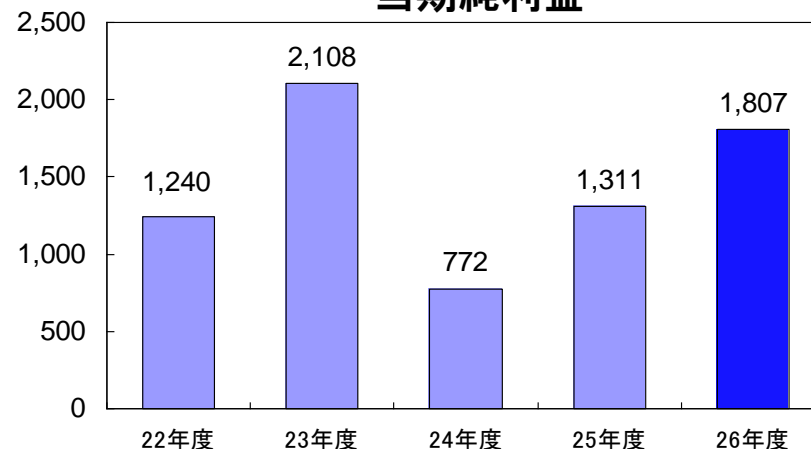
2期連続増益

経常利益



2期連続増益

当期純利益



2期連続増益

■セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

売上高	26年度	25年度	増減額	増減率	(対前期)
貨物自動車運送事業	80,815	82,242	△1,427	△1.7	連結子会社数が1社減少したことに加え、消費増税による駆込み反動減等により減収
航空利用運送事業	7,531	8,034	△502	△6.3	消費増税による駆込み反動減等により減収
流通事業	4,104	4,238	△134	△3.2	消費増税による駆込み反動減等により減収
その他	170	148	22	14.8	不動産賃貸の新規契約により増収
調整額	△1,769	△1,812	42	—	
合計	90,852	92,852	△1,999	△2.2	

売上総利益	26年度	25年度	増減額	増減率	(対前期)
貨物自動車運送事業	5,398	4,985	412	8.3	運送委託料等の経費削減や燃料費の減少により増益
航空利用運送事業	605	685	△80	△11.7	運送委託料等の経費削減に努めたものの減益
流通事業	361	460	△98	△21.4	運送委託料等の増加により減益
その他	126	113	13	11.5	
調整額	△89	△92	2	—	
合計	6,402	6,153	248	4.0	

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

		26年度	25年度	増減額	(対前期)
資 産	流 動 資 産	15,288	14,963	325	受取手形等の増加
	固 定 資 産	65,195	65,016	178	
	有 形 固 定 資 産	58,229	58,151	78	
	無 形 固 定 資 産	1,355	858	497	新輸送管理システムに係る設備投資により増加
	投資その他の資産	5,609	6,006	△396	投資有価証券売却により減少
資 産 合 計		80,483	79,979	504	
負 債	流 動 負 債	34,722	34,383	339	未払消費税、未払費用等の増加により増加
	固 定 負 債	30,741	32,644	△1,903	長期借入金の短期への振替により減少
	負 債 合 計	65,463	67,028	△1,564	
純 資 産 合 計		15,020	12,951	2,069	当期純利益+1,807 退職給付に係る調整累計額+338 剰余金の配当△121 退職給付会計基準変更△292 ほか
負 債 純 資 産 合 計		80,483	79,979	504	
連結有利子負債合計		34,167	39,434	△5,266	資産売却のほか、資金効率改善により減少

■ 個別損益計算書

()は増減率

(単位：百万円、%)

	26年度	25年度	増減	(対前期)
売上高	53,998	54,232	△233 (△0.4)	消費増税による駆込み反動減により減収
営業利益	1,286	1,037	249 (24.0)	運送委託料の経費削減や燃料費の減少により増益
経常利益	1,601	1,285	316 (24.6)	有利子負債削減による支払利息の減少により増益
当期純利益	1,013	802	210 (26.3)	

■平成28年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	27年度予想	26年度	増減額	(対前期)
売上高	92,000	90,852	1,147	混載事業の強化と消費増税による駆込み反動減の影響がなくなり増収
営業利益	2,600	2,812	△212	減価償却費等の増加により減益
経常利益	2,600	2,883	△283	
当期純利益	1,600	1,807	△207	

■平成28年3月期 個別業績予想

(単位：百万円)

	27年度予想	26年度	増減額	(対前期)
売上高	55,000	53,998	1,001	混載事業の強化と消費増税による駆込み反動減の影響がなくなり増収
経常利益	1,500	1,601	△101	減価償却費等の増加により減益
当期純利益	1,000	1,013	△13	

◆1株当たり配当金◆

(単位：円)

	28年3月期 (予想)	27年3月期
配当金額	5.0	5.0

■新中期経営計画（平成27年度～平成29年度）

＜経営方針＞

混載事業（コア事業）の拡大を図り、持続的に成長する企業グループを目指す

＜基本戦略＞

- （１）混載事業の強化
- （２）事業継続に向けた人材確保
- （３）ネットワークの維持強化
- （４）同業他社との連携強化
- （５）効果的な投資による企業インフラの強化
- （６）有利子負債の削減
- （７）関連会社統廃合による効率経営の実現



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。